

# 戦争法廃止の「国民連合政府」を

## 違憲の採決強行は許されない 各団体のみなさんと懇談

安倍政権が強行した違憲立法、戦争法（安保法制）の廃止を求める声が広がっています。日本共産党は、戦争法廃止の「国民連合政府」を提案しています。



県保険医協会 羽柴維潤氏(写真右)と懇談

「戦争法廃止の国民連合政府」提案は、

- ① 戦争法廃止、安倍政権打倒のたたかいを発展させる。
  - ② 戦争法廃止の「国民連合政府」をつくる。
  - ③ 政権構想に合意をした野党が選挙協力をする。
- の3項目です。

10月2日には、奥谷県委員長と、県保険医協会を訪問。事務局長の羽柴維潤氏と懇談しました。羽柴氏からは「国民連合政府」の提案について「ぜひとも実現をしてほしい」と期待の声が寄せられました。この他に、JA滋賀中央会、レークおおつ、県建築組合など各団体を訪問し、この「提案」を渡し、懇談も要請しました。



### 一般質問

## 介護保険、15年目を問う!!

## 9月定例県議会

### 安心できる介護保険制度に

#### 2倍の保険料値上げが高齢者の暮らしを直撃

介護保険制度が2000年に発足をして15年が経ちました。当初「介護の社会化」が掲げられながら、介護保険料（65歳以上）は、15年前の県全体の平均2,695円から、5,563円と2倍を超える値上げが行われ、高齢者の暮らしを直撃しています。ふしき県議は知事に「年金が下がり、保険料は値上げ。負担が重すぎるのではないかと」問いました。

さらにこの8月から一定所得の高齢者の利用料が2倍に引き上げられ、「介護サービスの利用を取りやめるケースが生まれている」と現状を告発しました。

#### 特別養護老人ホーム待機者が10倍に

県内の特別養護老人ホームの待機者は10044人（2014年6月）に及び、制度発足時の983人の10倍以上もの増加です。なのに、政府は今年度から入所は「要介護3」以上と限定しました。要介護1、2の方々の受け皿もないなかで、入所の締め出しは認められません。ふしき県議は、県としての独自の支援を強く求めました。

#### 4月からの報酬引き下げ、31事業所が廃業

4月から介護報酬が過去最大の2.27%削減が行われ、事業所の経営や介護職員の労働条件の悪化をまねいています。ふしき県議の質問で、4月から8月までに31事業所が廃止の届けをしたことが明らかになりました。「小規模事業所では実際に1割を超える赤字が生まれている。今後さらに広がるおそれがある」と指摘しました。

#### 国庫負担を増やすこと、県独自の支援を行うことを強く求めます。

日本共産党は、介護保険の国庫負担をただちに10%（現在25%）引き上げ、将来的に国庫負担を50%に引き上げ（公費負担・県と市町合わせて75%）にすることを求めています。

ふしき県議は、国へ強く要望すること、住民の福祉向上に責任をもつ知事として、安心できる介護保険制度にするため、保険料の軽減など独自の手立てをとるべきと迫りました。知事は「介護保険制度の持続的な運営につながらない」として、国庫負担の引き上げについても、独自の補助について「するつもりはない」と冷たい答弁に終始しました。



質問するふしき県議

「介護保険が『改定』されるたびに、利用者さんの負担が増えてきています。」  
ケアマネージャー

「戦後、苦勞をしてこられたお年寄りにお金を使うことをしる政治は許せない!!  
若い人たちが安心して働ける報酬に。」  
介護事業者

生活相談会（無料）をおこなっています  
第1・3月曜日 午後3時~5時  
ふしきみちよ事務所にて ※秘密厳守

2015年 10月7日 発行：ふしきみちよ事務所  
大津市末広町4の4 Tel・Fax 077-523-0334

メール [mfushiki@beach.ocn.ne.jp](mailto:mfushiki@beach.ocn.ne.jp) ふしきみちよ公式ホームページ <http://fusiki.huu.cc/>